

付録：PCIで頻出の用語解説集

南都伸介

業界用語はその業界のみで通じればいいし、一般人にはかえってわからない方が便利なことが多いからその存在意義があると思う。ただ、医療界においては多くのコメディカルの協力が必要なので、PCIで日常使用される言葉が術者の間でのみ通用するのでは危機管理が問われる昨今、問題である。危機管理の第一歩は関連各位の正しい意思の疎通である。ということで、PCIの世界でよく使用される用語集を付録として用意した。言語学的には間違って使われている場合もあるが、日本のカテラボで日常的に使用されている言葉の意味を優先した。PCIの用語としてのみ解説した部分も多いので、本来の意味は一般的な辞書で確認していただきたい。

一般名(欧文)	一般名(和文)	解説・商品名	同義語
A			
ABI	足関節上腕血圧比	ankle brachial index	
accordion phenomenon	アコーディオン現象	冠動脈の屈曲部に、狭小化したアコーディオンの蛇腹様の冠動脈造影像が出現すること。シャフトの硬いワイヤーを用いた場合に起こり、あたかも冠動脈が狭窄しているようにみえる	
acoustic shadow	アコースティックシャドウ、音響陰影	超音波が通過することができない構造物(石灰化、ステントなど)の後ろに現れる無エコー野	
acoustic window	アコースティックウインドウ、音響窓	超音波を減衰少なく入射できる間隙、領域	
ACS	急性冠症候群	acute coronary syndrome	
ACT	活性化全血凝固時間、エーシーティー	activated clotting time, activated coagulation time	
activated clotting time (ACT)	活性化全血凝固時間	ヘパリンの効果を表す指標	activated coagulation time
acute closure	急性冠閉塞	拡張した狭窄病変が解離、血栓、攣縮などの原因により治療直後に閉塞すること	
acute coronary syndrome (ACS)	急性冠症候群	冠動脈粥腫の破綻、血栓形成を基盤として急性心筋虚血を呈する臨床症候群で、急性心筋梗塞、不安定狭心症、心臓急死を包括する疾患概念	
acute gain	初期獲得径	PCIによって拡大した血管内径。PCI直後のMLDとPCI直前のMLDとの差分	initial gain
acute myocardial infarction (AMI)	急性心筋梗塞	粥腫崩壊などにより冠動脈に急性閉塞が生じ、心筋が壊死に陥った状態	
ad hoc PTCA	アドホックPTCA	診断的冠動脈造影に引き続き直ちに行うPCI	
air embolism	空気塞栓症	冠動脈内に空気を送り込んだために生じる塞栓症	
AL	アンプラツ	Amplatz type guiding catheter	
Allen's test	アレン試験	尺骨動脈と桡骨動脈との交通を調べる試験	
alligator forceps	生鉗子	組織学的検査のため、組織断片を採取する道具。血管内異物回収用具としても用いる	biopsy forceps, biotome
alternative ballooning	交互拡張法	バルーンカテーテルを交互に挿入して狭窄部を交互に拡大するKBT	semi kissing ballooning, sequential ballooning
AMI	急性心筋梗塞	acute myocardial infarction	
Amplatz goose-neck snare	アンプラツ ゲースネックスネア	血管内異物除去用カテーテルの代表的なデバイス	goose-neck snare
Amplatz type guiding catheter (AL)	アンプラツ型ガイディングカテーテル	ガイディングカテーテルの形状の1つ。バックアップ力が強い	
anchor balloon technique	アンカーバルーンテクニック	ガイディングカテーテルのバックアップが弱いとき、分枝などに新たにバルーンを挿入・拡張し、これを支持にガイディングカテーテルを固定し、強いバックアップを得る手技	